

おおくす



仲間に学ぶ子 笑顔をつなぐ子

校長 野田 恵美

本校の令和3年度グランドデザイン(裏面参照)の「特色ある活動」には「伝統に学ぶ」「仲間に学ぶ」「キャリアスクールプロジェクト～つなぐ～(県指定研究)」の3つの活動があります。

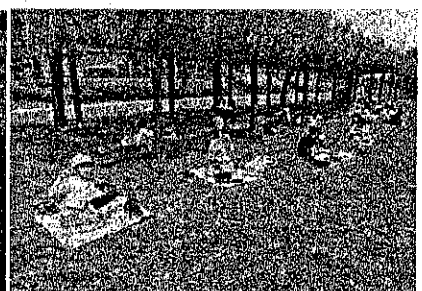
その中の「仲間に学ぶ」という活動では、1年生から6年生の縦割り班の活動が「なかよしタイム」として年間を通して計画されています。「なかよしタイム」は、教室移動や低学年の迎えも含めて、15分程の交流ですが、子どもたちは回を重ねるごとに、互いに会うのが楽しみになっているようです。

上学年の子は自分たちで活動の計画を立てます。遊びだけではなく、秋の読書週間には、縦割り班で本の紹介を行ったり、上学年が本を読んであげたりすることもあります。学年末が近付くと、リーダーだった6年生が5年生に活動を引き継ぐために、立案や準備を一緒に行う場も設けられており、自然に次の学年につないでいけるようになっています。

また、「仲間に学ぶ」の活動の中には、ペア学年で行く春の遠足もあります。コロナ禍でも下学年の子が楽しめるようにと、一人ずつ離れてできる遊びを選んだり、ルールを変えて距離が保てるようにしたりと、一生懸命に工夫を凝らしていました。遠足後の感想には、「密にならないような遊びを考えるのは大変だったけれど、ペア学年の子が喜んでくれてよかった」「ペアの子が楽しいと言ってくれて嬉しかった」という言葉が数多く見られました。制限のある中でも、子どもたちは今できることは何かを考え、実行しています。これまで自分たちが楽しませてもらった経験を生かして、下の学年に実に上手につながっているのです。

私たちは、この「笑顔をつなぐ 渋川の伝統」を大切に、子どもたちがさらに輝けるように、支えていかなければならないと感じています。

■遠足の風景より■



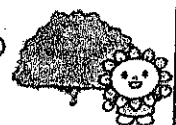
●遊びはディスタンスのとれるものを

●ペアの子とポイントをまわるよ

●お弁当は1人ずつで食べるよ

■お知らせ■

すでにお知らせ済みですが、5月31日は、緊急事態宣言期間中のため、風水害の引き取り訓練が中止となりました。この日の日課は全学年5時間授業となります。お子さんの下校時刻にご注意ください。





尾張旭市立渋川小学校

R3 グランドデザイン



いきいき渋川っ子

伝統ある校風の中で、知・徳・体の調和のとれた
人間性豊かな児童を育成する。

【校訓】

【めざす子ども像】

本校の
教育目標

明るく
清く
正しく
強く

明るくあいさつのできる子
思いやりとやさしさにあふれる 清い心の子
自ら学び、深く考え、正しく判断できる子
健康で、心身ともに強くたくましい子

あいさつと歌声と笑顔があふれる学校に

確かな学力

- どの子にもわかる授業を工夫し、確かな学力を身に付けさせる。
- 学習のルールを身に付けさせ、主体的・対話的で深い学びができる児童を育てる。

豊かな心

- 異学年交流を通して、人と人とのつながりを大切にする心を育てる。
- あたためかい言葉がけて、自己肯定感と思いやりの心を育てる。

健康な心とからだ

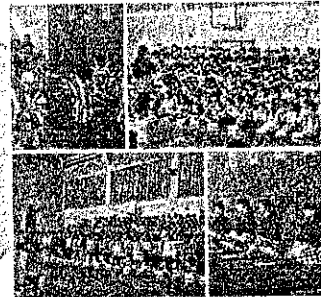
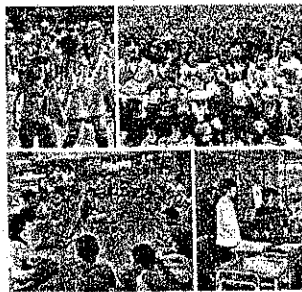
- 「早寝早起き」「3色の朝食」「元気に外遊び」を奨励する。
- 規則正しい生活習慣を身に付けさせる。

安心・安全な環境づくり

明るいあいさつ、正しい言葉遣い、丁寧なそうじ、正しい廊下歩行の定着を図る

特色ある活動

- 伝統に学ぶ
 - ・音楽発表会
 - (打ち囃子、全校合唱)
- 仲間に学ぶ
 - ・縦割り班活動
 - ・異学年交流
- キャリアスクールプロジェクト「つなぐ」(県指定の研究)



■ 今年度、渋川小学校は「キャリアスクールプロジェクト～つなぐ～」という県の研究指定を受けています。新しく何かを始めるということではなく、高学年を中心に、これまで培ってきた渋川のよき伝統をどう「つなぐ」のかを子どもたちと共に考えていきます。相手に伝えるさまざまな方法を知り、自分の思いをよりよく「つなぐ」ためにはどうしたらよいか、などを学びます。

